

【建築・電気科3年 電気コース】 単相変圧器の特性試験



令和3年6月、建築・電気科3年 電気コースでは、単相変圧器の特性試験を行っています。

単相変圧器の無負荷特性を試験し、無負荷損（鉄損）を求め、その後、短絡試験も行い、負荷損（銅損）を求めます。

これらの結果から、電圧変動率および効率を算定し、単相変圧器の特性を理解します。